



させぼバルさるく

11月8日(土) 15時~24時

参加店舗

58店舗(佐世保駅~さるくシティ403
アーケード周辺エリア)

料金

前売りチケット3,700円/1冊(5枚つづり)

※当日チケット 4,200円/1冊

※販売数 限定1,500セット

※参加店やチケット販売店など詳しくは
ホームページ(<http://www.sasebo-bar-saruku.com>)をご覧ください。

バル(BAR)とは、軽なおつまみとお酒を立ち飲みスタイルで楽しみながら、お店をほしごするスペインの文化です。その文化を佐世保風にアレンジしたイベント「させぼバルさるく」をこどもも開催します。5枚つづりのチケットを購入し、フレンチ、イタリアン、ワインバーなどさまざまなジャンルの参加店舗から好みのお店を選んで、飲み歩き、食べ歩きを楽しんでください。3回目のこどもは新しい店舗も増え、さらにパワーアップ! 港まちの雰囲気を感じながら、友人と、恋人と、いつもとは違った佐世保の夜を楽しんでみませんか。
※写真はイメージです。



9月定例市議会

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界文化遺産の推薦候補選定

7月10日、文部科学省の文化審議会で、本市の黒島天主堂を含む「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」が、本年度のユネスコ世界文化遺産の推薦候補に選定されました。平成28年の世界遺産登録実現に向けて、今後とも資産の所有者、県や関係市町、長崎大司教区などの皆さんとの連携を強め、市民一体となって全力で取り組んでいきたいと思います。ご協力をお願いします。

国際親善名誉市民の表彰

7月11日、米海軍佐世保基地の前司令官で、7月に本国へ転任されたチャールズ・ウィリアム・ロック大佐に佐世保市国際親善名誉市民の称号を贈りました。表彰に当たっては佐世保市名誉市民審議会を開催し、立神岸壁の返還や市民との交流・友好親善などに尽力された同氏の功績が評価され、満場一致で名

誉市民選定の答申をいただきました。同氏のご労苦に対し心から感謝し、今後一層の両国の親善を願っています。

佐世保市立総合病院の経営形態の見直し

現在、国では、団塊の世代が後期高齢世代に突入する2025年を見据えて、医療機能の分化と連携や地域医療ビジョン策定などを進めています。また、県北地域では医療機関や医師、看護師等の深刻な不足が表面化しています。

病院を取り巻く環境の大きな変化への迅速な対応が求められる中で、本市では人材の確保や柔軟な経営等が可能になる病院の経営形態について、外部委員から構成される病院事業懇話会に諮問し、検討していただきます。そして、市立総合病院が離島、救急、結核等の政策医療や高度先進・急性期医療を担い、県北地域での地域完結型医療の構築に貢献し、地域の医療水準

9月4日(木)、朝長市長が9月定例市議会で報告した「市政の重要事項」を抜粋・要約してお知らせします。提案した議案等の概要は次号でお知らせする予定です。

を高める教育機関としての役割を果たしていくためには、「地方独立行政法人化が最適」との答申を受けました。

これを受けて、本市が目指す「地域において市民に安心して適切な医療サービスを提供するための医療体制確立」を実現するためには、市立総合病院の地方独立行政法人化が必要と判断しました。今後は平成28年4月1日の移行を目指し準備を進めていきますので、ご理解をお願いします。

釜山広域市での第115回長崎県市長会議

8月20日に韓国・釜山広域市で開催された第115回長崎県市長会議に出席しました。釜山広域市での市長会議は、これからの日韓関係改善が望まれる状況の中で、歴史的・地理的にもつながりの深い長崎県の各市と釜山が強い結びつきを持つことにより、自治体や民間レベルでの交流を図っていくために開催

されたものです。釜山広域市では市長会議のほか、釜山広域市区庁長・郡守協議会との交流などを行いました。21日には、本市が国際親善都市を提携している釜山広域市西区庁長を表彰し、両都市のますますの交流促進を確認し、意見を交換しました。また、国際定期航路開設の協議を行っている韓国船会社も訪れ、三浦地区新岸壁の供用開始やクルーズ船の寄港状況など、佐世保の現況について説明を行いました。国家間の関係は厳しい状況にありますが、このような時期だからこそ、地方間交流や民間交流が大切であると考え、今後も相互の交流促進を図っていききたいと思います。



釜山広域市西区庁長を訪問し、意見を交換する市長

佐世保勢の活躍

7月28日から30日まで東京都で開催された「全国小学生二人選手権大会」女子シングルスで、相浦小学校6年の川口夏実選手が優勝し、ことし5月に開催された「全国選抜ジュニアテニス選手権大会」に続いて2冠に輝きました。

8月3日から22日まで東京都などで開催された全国高等学校定時制通信制体育大会で、バドミントン競技男子団体戦に出場した佐世保中央高等学校通信制チームが優勝しました。バドミントン競技男子シングルスでは同校通信制1年の住徳聖也選手が、陸上競技男子100メートルでは同校定時制夜間部2年の平國雅智選手が優勝しました。

8月20日から22日まで埼玉県で開催された「日本ジュニアゴルフ選手権競技大会」男子12歳~14歳の部で、崎辺中学校2年の池田悠希選手が優勝しました。これらの活躍は市民にとって誇りであると思います。